

水田農業グリーン化転換推進事業（カメムシ斑点米発生抑制等生産体系の実証）

【令和4年度予算概算決定額 837（-）百万円の内数】

<対策のポイント>

- **みどりの食料システム戦略を踏まえ**、将来にわたる食料の安定供給に向けて**持続的な水田農業の発展**を図っていくためには、**化学農薬に頼らない生産に転換**していく必要。
- **そのため、生産段階から集出荷段階に至るグリーン化をパッケージで進める**ため、生産者やメーカー等から成るコンソーシアムを構築し、**生産段階における栽培管理技術および、品質管理にかかるグリーン化技術の確立**を支援します。

<政策目標> 化学農薬使用量（リスク換算）の50%低減 [令和32年度まで]

<事業の内容>

○ カメムシ斑点米発生抑制等生産体系の実証

カメムシ斑点米の被害を最小限に抑えるため、

- ・ **カメムシ発生を極力抑制**するための水田内外の除草等の**生産技術の確立**
- ・ 収穫後の選別工程における**斑点米の確実な除去等の精度向上**を図るための**品質管理技術体系の実証**

をセットにした**生産体系の確立**に向けた実証を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

化学農薬使用量の低減

- カメムシ斑点米の被害を最小限に抑制させる水田内外での除草等の技術



〔カメムシは雑草で繁殖〕



〔水田内外の適切な除草〕



- 無防除により斑点米の増加が想定されることから、選別工程での斑点米の確実な除去や共連れ低減等の精度向上



〔カメムシ斑点米〕



〔色彩選別機〕



斑点米の除去

**生産段階から集出荷段階に至る
一体的な生産管理技術の確立**